

おはようございます。

新しい年度を迎えるにあたって、校長先生からは瑞光中学校をこんな学校にしたいという話をします。

校長先生は、瑞光中学校を「みんなが安全で安心して過ごせる学校」にしたいと思います。「安全で安心して過ごせる学校」をつくるために皆さんに気をつけてほしいこと、それは言葉の使い方です。言葉は、時には暴力以上に人の心を傷つけることがあります。特に SNS 上での発言や書き込みは、いじめにつながることがあります。社会に出ると、気の合わない人とも上手にやっていくことが必要となってきます。中学校は、勉強だけでなく苦手な人ともトラブルにならないような距離感でつきあっていくことを学ぶ場でもあります。「いじめられる側にも原因があるからいじめられるのは仕方ない」と考える人がいますが、これは間違った考え方です。いじめられる側に反省すべき点はあるかもしれません、だからといっていじめをすることは決して許されることではありません。

では、反対にどんな行動をすれば「みんなが安全で安心して過ごせる学校」がつくれるのでしょうか。それは『あいさつ』です。「おはよう」「こんにちは」「さようなら」。学校に『あいさつ』の声が広がると活気が生まれ明るい雰囲気に包まれます。クラスで部活動でいろんな場で『あいさつの輪』を広げていきましょう。

では1年間よろしくお願ひします。